

令和4年度 学校評価の4点セット

1学期

日田市

立

大山中

学校

令和4年4月4日

【学校の教育目標】 ふるさと大山を誇りとし、次代をたくましく生き抜く児童生徒の育成（小・中学校共通）
～高い志を持ち、主体的に学習や運動に取り組む生徒の育成（中学校）～

【育成を目指す資質・能力】 問題発見・課題解決能力

重点目標	評価	達成指標	評価	重点的取組	取組指標	評価	2学期への改善点	
【知識及び技能の習得】 基本的な生活習慣・学習習慣の確立		<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん・自起き）が身についたといえる生徒88%以上 ○ 日田市学力調査において、基礎分野の平均点が日田市平均を上回る教科8学年100%、7学年60%以上 	学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活・学習習慣定着に向けての指導の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 隔週毎に、各学年は毎日の生活習慣・学習習慣について調査（生活日誌）し、実態に応じて指導 			
			家庭	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学期に1回以上、学校と連携したSNS利用に関する取組を各学年ごとに企画・実践 ○ 学期に1回、育友会活動としてSNSに関する取組（ノーメディアデー、親子SNS教室等）を実施 			
			地域					
【思考力、判断力、表現力等の育成】 対話する力の育成		<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業では、タブレットを活用して得た情報や友人との意見交換から、自己の考えを持つことができている」肯定的評価90%以上 ○ 「授業や生徒会活動で、自己の考えを伝えたり発表することができる」肯定的評価90%以上 ○ 日田市学力調査において、活用分野の平均点が日田市平均を上回る教科8学年100%、7学年60%以上 	学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対話的な学びの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元に2回以上、授業者は「対話的な学び」を主とした授業を実践 ○ 各学期に1回、研究主任は好事例の共有を図るため、互見授業および授業実践交流会を実施 			
			家庭	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「キャリア・ノート」点検の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学期に1回以上、記述内容に対するコメントを記入 			
			地域	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対話する機会の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学期に1回以上、中学生の体験活動または地域住民との対話の機会を提供 			
【学びに向かう力、人間性等の涵養】 他者と協働しながら、課題解決を図る意欲や力の育成		<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ふるさと大山の一員として、これからも地域貢献活動に参加したい」肯定的評価93%以上 ○ 「授業では、友人と意見交換しながら課題解決に取り組むことができている」肯定的評価90%以上 	学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域貢献活動の実践 ○ 全校生徒による課題解決の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学期に1回以上、生徒会は地域貢献活動を企画・実践 ○ 学期に1回以上、生徒会は学校生活改善を目的とした生徒集会（意見交換集会）を開催 			
			家庭					
			地域	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域学習、地域貢献活動の場の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学期に1回以上、地域学習や地域貢献活動の場を提供 			
【働き方改革の推進】 業務の見直し・校務の効率化		<ul style="list-style-type: none"> ○ 部活動終了後60分以内に退庁する職員90%以上 	学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業準備、業務時間の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毎月末、働き方改革担当（教務主任）が、時間外勤務状況を視覚化して提示するとともに、業務改善の好事例を紹介して職員間で共有 			
			家庭					
			地域	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育活動補助による学校の働き方改革推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学期に1回以上、授業補助人材を提供 ※学校運営協議会にて地域人材の情報提供 			